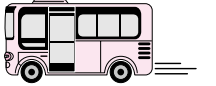


# コミュニティバスの回数券を販売から



車内や市かしわ台連絡所などで



市では、コミュニティバスの利用促進と利便性向上のため、国分ルートと上今泉ルート共通で使用できる回数券(21枚つづり)を12月1日(金)から販売します。

回数券には企業広告を有料で掲載し、その広告料の一部を回数券1枚分に充てています。

▽金額 3000円(150円券×21枚)

▽販売場所 コミュニティバス車内・市かしわ台連絡所・相鉄バス綾瀬営業所

※購入の際は、つり銭がないようにお願いします。

問 都市計画課(☎235・9391)。

## 美化推進ポスター

### 入賞者を表彰

美化意識の高揚ときれいなまちづくりを図るため、市内小・中学校から募集した「きれいなまちづくりポスター」の入賞者が次のとおり決まりました(敬称略)。表彰式は11月19日、「市産業まつり」で行われました。

#### ◎小学校の部

- ▽金賞 ▼1年 杉山 拓斗(上星) ▼2年 光藤舞香(今泉) ▼3年 鈴木裕之(杉久保)
- ▼4年 石井里奈(上星) ▼5年 小林萌花(東柏ヶ谷) ▼6年 館出海(海老名)
- ▽銀賞 ▼1年 渡部 年 吉田葵(海老名) ▼2年 伊藤 琢朗(今泉) ▼3年 神尾菜月(社家)

#### ◎中学校の部

- ▼4年 服部咲恵(杉本)
  - ▼5年 柳田悠衣(有馬)
  - ▼6年 佐藤瑞生(社家)
- ▽金賞 ▼1年 大矢 遼介(今泉) ▼3年 難波美貴(海老名)
- ▽銀賞 ▼1年 岡島 勇(今泉) ▼3年 吉田 理紗子(海老名)
- ▽銅賞 ▼1年 清水 保奈美(今泉) ▼2年 富岡夏美(柏ヶ谷) ▼3年 井上翼(海老名)。

また11月14日、望地ゆめクラブ(井本玲子会長)が、県美化運動功労者表彰(団体の部)を受賞しました。

問 資源対策課(☎235・4922)。

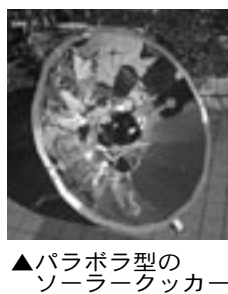
### 海老名5号踏切 高さ規制の期間延期

市では、小田急線高架化事業による高架橋建設のため、海老名5号踏切(海老名総合病院西側)での通行車両の高さ規制の期間を次のとおり延期します。ご不便をおかけしますが、安全に留意し、早期完成を目指しますので、ご理解とご協力をお願いします。

▽延期期間平成20年3月下旬(予定)まで。正確な日程は現場周辺の案内看板でお知らせします。

問 県厚木土木事務所 道路都市課(☎235・1711)・小田急電鉄(株)工事 監理センター(☎0463・856911)・市道路整備課(☎235・9615)。

### 環境まめ知識・ソーラークッカー



▲パラボラ型のソーラークッカー

ソーラークッカーは、太陽光を利用して調理する器具です。鏡のような反射パネルで太陽光を集め、その熱で調理します。

形はパラボラ型や箱型、パネルで囲うものなどさまざまです。大きさによってお湯を沸かしたり、ご飯を炊くこともできます。

私たちは日常、電気やガスを使って調理しますが、世界人口の3分の1は調理にまきを使っていると考えられます。まき(木材)を燃料として使うことは、森林面積の減少にもつながります。

すでにソーラークッカーはインド、中国チベット自治区などで使用されているほか、ボランティア団体がアフリカ等の難民キャンプに寄付するなど、実用化されています。より多くの人がソーラークッカーを使うこと

で、まきが節約できる等の効果が期待されています。日本は、季節によって雨が多いため、「ソーラークッカーで節電」とまではなかなかいきませんが、晴れている日は力を発揮します。

簡単なソーラークッカーは、家庭で作ることができ、台所のガスコンロの汚れ防止に使うアルミパネルなどで太陽光を集める形を作り、その中心にガラス容器を入れた鍋代わりの黒い缶を置きます。集光がうまくいけば、缶内部の温度は約160℃まで上がり、1~2時間ですぐに卵や焼き芋ができます。

冬は空気が澄んで、ソーラークッキングには最適な季節です。ぜひ楽しんでみてください。その際は、太陽光で目を傷めないようサングラスをかけましょう。また、熱くなった缶やガラスでのやけどや、他のものを焦がさないよう注意してください。

問 環境保全課(☎235・4912)。

## 市政の現場から

最近、新聞・テレビ等で連日報道されているように、いじめや虐待による事件は後を絶たず、それらのニュースを見ない日はないほどです。残念ながら自殺にまで追い込まれてしまうケースもあり、大変痛ましいことだと思います。

市では平成17年度から、時代の要請に柔軟に対応するため、年度ごとの重点テーマを設定し、既存事業の底上げや新規

### 19年度は「子どもの年」

事業の立ち上げを行ってきました。

19年度は、いじめ問題や児童・生徒の暴力事件の増加等が大きな社会問題となっていることから、「子ども」に重点を置き、「大好きえびな子ども」の年 育て元気なえびなつ子」というテーマを設定しました。

私は、子どもには、まず基礎となる家庭教育、また地域全体で子どもを見守る環境が、学校教育とともに大切だと思っています。

来年度は家庭、学校、

地域が一体となって、次代を担う子どもたちが子どもらしく健やかにのびのびと育つ環境や、親が安心して子どもを育てられる環境づくりを進めるため、各事業を展開していきたく考えています。

ちなみに今までの年度

また、今年度は「健康・スポーツ・文化振興の年」であり、健康の基本が食事であることから、「食育」の推進のほか、「えびな健康マラソン」の実施、「えびないちご文学賞」の創設等、今までと違った新しい取り組みも行っています。

過去の年度テーマもそうですが、年度テーマはその年度が終われば終了ではなく、有効・必要な施策は継続して実施し、より良いまちづくりに努めていきたいと思っています。

市長 内野 優

### 便利です!「えびな安全・安心メールサービス」

登録は ebn-i@posh.jp まで空メールを送信。詳しくは、市ホームページまたは市生活安全課へ



▲石井里奈さんの作品



▲鈴木裕之さんの作品



▲光藤舞香さんの作品



▲杉山拓斗さんの作品



▲難波美貴さんの作品



▲大矢遼介さんの作品



▲館出海さんの作品



▲小林萌花さんの作品